

らく
楽

読

らく
楽

書

第29号

平成27年10月発行

精華町立図書館

所在地：〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南稲八妻小字北尻 70 番地

電話：0774-95-1911 FAX：0774-95-3976

HP：<http://www.town.seika.kyoto.jp/library/>

おすすめの本

『京の絶景と名所旧跡めぐり』

—「京都一周トレイル」で東山・北山・西山を歩く—

京都府山岳連盟(監修) 淡交社 / 291.6

伏見稲荷を出発点に比叡山・大原・鞍馬・嵯峨野・嵐山まで、京都市街を取り囲む山々を中心に作られた「京都一周トレイル」。全18コースの名所旧跡や絶景ポイントを、それぞれのコースの難易度と併せて紹介しています。少し歩くと見えてくる石碑や趣のある木、桜や紅葉の季節の景色など細かな見どころが書かれており、京都の自然を感じながら歴史や文化も一緒に楽しめます。

歩くための基礎知識、最寄り駅からの所要時間や歩行距離、近くのお店の案内など便利な情報に加え、それぞれのコースの巡り方についての細かいアドバイスも載っているので初心者の方にも安心です。

また、『いにしえをめぐる奈良の山歩き里あるき』竹内康之(著)、淡交社、291.6もおすすめです。これらの本を手にとって、秋の季節にぴったりの京都や奈良のとおきの名所を巡る山歩きにチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

『モノの数え方えほん—日本人なら知っておきたい!—』

町田 健(監修) 日本図書センター / 児童 815

「人」、「匹」、「個」、「本」などモノを数える時に使う数え方には、古くから決められた使い分けのルールがあります。この本では、「匹」と「頭」や「人」と「名」など、知っているようで意外と知らない数え方の違いについて、理由や由来などを交えて分かりやすく紹介しています。普段何気なく使っている数え方ですが、さまざまな考え方や理由によって決められているということに改めて驚かされる内容です。イラストが多く、気軽に読むことができます。モノの数え方をマスターして、友だちに教えてあげましょう。